

テンションプーリの取付け方法

1

テンションプーリの使用条件

テンションプーリの使用は下記のような機能上やむをえない場合のみとしてください。

- 軸間固定で使用する場合
- 回転比が大きく、小プーリのかみ合い歯数を増やしたいとき
- ベルトが共振する場合

2

テンションプーリの取付け

テンションプーリのアライメントの調整は正確に行ってください。又、走行中のゆるみ側に取り付けてください。

● 内側テンションプーリ

内側からテンションプーリを使用する場合のプーリ径はカタログの最小プーリ径以上をご使用ください。

- ・内側からのテンションプーリはゆるみ側で大プーリに近い位置にしてください。
- ・テンションプーリは歯付きプーリを使用してください。

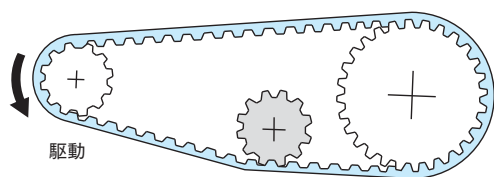


図3-7

● 外側テンションプーリ

外側からテンションプーリを使用する場合のプーリ径はカタログの最小プーリ径の2割増し以上をご使用ください。

- ・外側からテンションプーリを使用する場合はゆるみ側で小プーリに近い位置にしてください。
- ・ベルト曲げ角度は 140° 以上(ギガトルクGX、メガトルクGIIIは 160° 以上に)してください。
- ・テンションプーリはクラウンのない平プーリをご使用願います。
- ・ウレタンベルトは外側アイドラーの使用を避けてください。

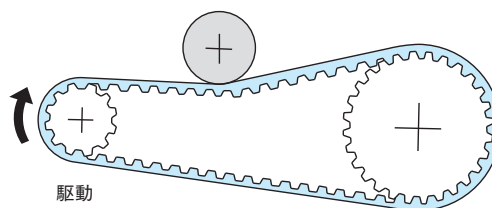


図3-8



参考資料